

品人 店技

ファイル37 取材日 H22.2.25



(株)友豊自動車整備工場
 横浜市横手町字下飛瀬56-4
 TEL:32-5537 FAX:32-5858
 【創業】昭和39年5月4日 【従業員数】11名
 【営業時間】8:30~17:30 【定休日】第4土・日・祭日
 【取扱品】車検整備・新車・中古車販売

プロフィール
友木屋 和恵
 昭和30年8月1日生まれ
 出身地:神奈川県平塚市

いつも元気な明るい笑顔で、周りの人をも元気付けてくれる(株)友豊自動車整備工場取締役の友木屋和恵さん。その元気の源は…。スタッフも元気を分けてもらいたくて訪問させていただきました。

事務所にお邪魔すると、いつもの明るい声で出迎えてくださいました。

「いらっしゃいませ〜」
 お忙しいところ申し訳ありませんが、今日はよろしくお願ひします。

何をしゃべればいいのかしら…。
 ま、知らない仲でもありませんし、お互い気楽にお願ひします。

友木屋さんは横手出身ではないとお伺いしておりますが、どちらでお生まれになったんですか。

結婚するまで、神奈川県平塚市に住んでいました。

「そうすると、社長さんとはそちらで出会ったんですか。」

「そうですね。主人が家業である自動車整備士の勉強と仕事のため、向こうに行っていた時に知り合いました。勤務先が『平塚支店』だったんです。」

なるほど「運命の出会い」ですね。
 「そうですね、私は平塚から一歩も出たことがなかったの…。」

結婚してこちらにいらした時横手の印象はどうでしたか。

最初はよそよそしい感じで自分もなかなか馴染めなかつたですね。言葉のせいもあると思います、あまり使わなかつた横手弁をなるべく使うようにしました。そうしたら周りの

人達も段々受け入れてくれたように思います。

今ではすっかり横手弁が板について…。
 「そうですね。実家に帰っても横手弁が出ちゃうし、神奈川県生まれって自分で言わないと誰も気づかないんですよ。」(笑)

当所でも女性会を始め議員さんとしてもお世話になっていますが、他にも様々な会に加入されたりで、この街で生まれ育った私達より、はるかに横手市に貢献されているんじゃないですか。

「そうかしら。でも、横手商工会議所の女性会に入ったのがきっかけで色々な会議にも出させてもらっているんですよ。」

社長さんはラーメン好きですよね。自分で作ったりもするんですか。

「はい。ラーメンやそば等作ってくれますよ。お昼はいつも種類なので、今日のお昼も鶏肉を甘辛く煮て作ってくれました。美味しかったです。」

きつとスープも拘って作るんでしょうね。

「そうですね。鶏がらでスープをとって、味付けもしますからね。いつも私は美味しいものを「馳走」にしていますよ。」(笑)

「わー、ご馳走様です！
 ではお休みの日も一緒に出かけられるんですか。」
 「そうですね。何処へ行くにも車で行きます。普段、休みのほとんどはラーメンと一緒に食べに行く程度ですけれどね。お昼にラーメンを食べるためだけに遠くへ行ったり、何処にも寄り戻ってきません。」

会社での仕事と、様々なボランティア活動の両立は難しくないですか。

今は大分慣れました。女性の会長をやらせてもらった時だけは仕事を犠牲にしています。

難儀をおかけしました。

でも、まったく犠牲にしていなかったとは思っていませんよ。色々な人に出会えましたし、「お互い様」で仕事への繋がりができました。とても良かったと思っています。それに様々な研修や講習会等にも参加させてもらってとても勉強になっています。

常に前向きでいらつしやいますね。見習わないと…。
 「ところで毎日お忙しい日々を送っていらつしやる友木屋さんですが、趣味でフラダンスを習っていらつしやるのが。」

はい。これも始めたきっかけは、何年前かに参加させてもらった、商工会議所さんの「移動会議所」がキッカケなんです。その時参加されていた会員さんの奥様がフラダンスをやられているという話を聞いて、「いいですね」という話をしたら、次の日早速奥様からお電話をいただいたので、その時からなんですよ、始めたのは…。

「そうですね。常に見るくてパワフルな友木屋さんだから、周りの人達を惹きつける魅力があるんですね。」

「この間も同じ講演会に出席した時、びっくりしました。私達も仕事柄、割と知っている人が多いのですが、友木屋さんの交流範囲の広さにはとてもかかいませんでしたよ。」

